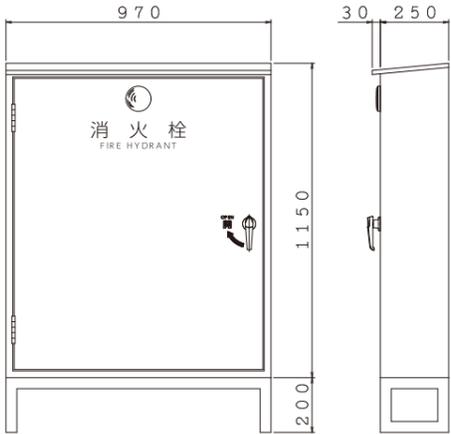
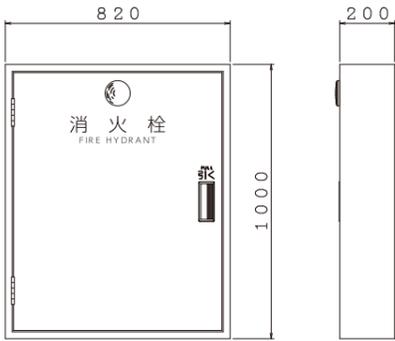


<易操作性1号消火栓タイプ>

<広範囲型2号消火栓タイプ>

外観		
格納箱標準寸法	1150×970×250 (露出型屋根勾配・脚付)	1000×820×200 (露出型)
表示	「消火栓 FIRE HYDRANT」(英文字併記)	「消火栓 FIRE HYDRANT」(英文字併記)
格納箱取手	シリコンコーティングハンドル	ラッチ式埋込取手
消火栓弁	30A [配管接続部:40A]	25A [配管接続部:25A]
ノズル	30A 棒状・噴霧切替式(ゴム被覆)	25A 噴霧・棒状切替式(ゴム被覆)
ホース延長用取手	30A 回転式ハンドル	25A 回転式ハンドル
ホース	30A×30m 保形ホース	25A×30m 保形ホース
減圧装置	30A 自動調整弁付	25A 自動調整弁付
最高使用圧力	2.0MPa	2.0MPa
共通仕様	操作方法シール(イラスト表示)付、扉開閉連動式LED照明付、表示灯(薄型)付、ポンプ起動ボタン(押ボタン方式・消火栓弁連動式より選択可)付	
機器姿図		

「操作する人」「文化財」に

# やさしい消火栓



IS 株式会社 立売堀製作所

大阪支社 〒550-0012 大阪市西区立売堀1丁目10番10号

TEL: (06)6538-1231 (代)

東京支社 〒110-0016 東京都台東区台東4丁目8番7号 仲御徒町フロントビル

TEL: (03)5688-3121 (代)

中部支社 〒464-0850 名古屋市千種区今池4丁目1番29号

TEL: (052)732-8891 (代)

西部支社 〒812-0016 福岡市博多区博多駅南2丁目1番5号 博多サンシティビル

TEL: (092)471-1661 (代)

IS 株式会社 立売堀製作所

「操作する人」「文化財」に

# やさしい消火栓を開発しました



文化財の火災が増え、文化庁は2021年に「重要文化財(建造物)等防災施設整備事業(防災施設等)指針」を策定し、消火栓設備については、一人操作可能な消火栓を主体に設置することとしました。そこで、立売掘製作所は、従来の一人操作可能な消火栓に、文化財向けの新機能をプラスした消火栓を能美防災と共同開発しました。

※両社にて特許出願済み

<易操作性1号消火栓タイプ>



(扉を開いた時の様子)

<広範囲型2号消火栓タイプ>



**参考** 文化庁発行「重要文化財(建造物)等防災施設整備事業(防災施設等)指針」から消火栓の記述を抜粋。

- ・消火栓設備は、一人操作可能なものを設置する。
- ・屋外屋内ともに使用するものは易操作性1号消火栓、もっぱら屋内で使用するものは広範囲型2号消火栓を標準とする。
- ・ノズルは、棒状放水と噴霧放水の切り替えが可能なものを標準とする。
- ・消火栓のボックスは、ステンレス製とする。
- ・夜間暗い箇所には、扉の開閉に合わせて箱内に手元灯を点灯させることができる。

- ・ボックス・機器等の位置や色は、使用上の便を考えたうえで周囲の景観との調和に配慮する。
- ・文字は箱と識別できる色とし「消火栓」の表示を入れる。
- ・夜間の使用を考慮し、位置表示灯を備えることが望ましい。
- ・所有者等には、使用方法の説明を行うとともに、内蓋などに使用方法をわかりやすく明示する。

## やさしい消火栓

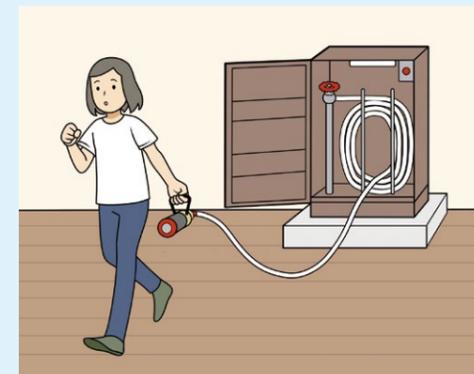
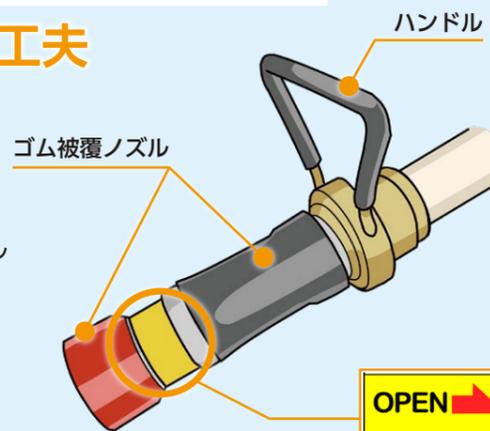
# 4つの特長



### 01

#### ノズルに様々な工夫

- 1.ハンドル付き**  
ホースを引き出しやすい。
- 2.シンプルに表示**  
ノズルの操作方法をシンプルに表示。
- 3.ゴム被覆ノズル**  
寒い日も手にやさしい。水に濡れてもノズルを操作しやすい。



▲ホース引き出しのイメージ



### 02

#### 操作方法を分かりやすく

イラスト説明を増やすことで、視覚的に分かりやすく。

<一般的な表示例>



<新製品>



<従来品>



棒状放水

<新製品>



噴霧放水

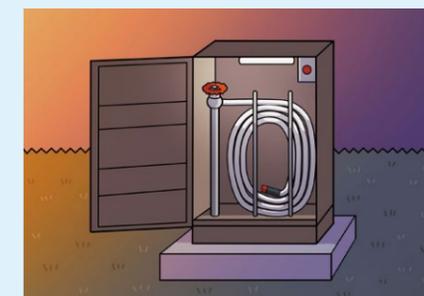
▲従来品と新製品の放水の比較イメージ



### 03

#### 手元を照らす照明付き

扉を開くと手元を照らす照明を搭載。日が落ちた時間帯などでも使いやすい。



### 04

#### ノズルの切り替えは「閉止→噴霧→棒状」

※広範囲型2号消火栓タイプのみ

従来品は、放水の際、棒状放水によって水が出始めるため、水流が美術工芸品等の文化財に直撃して、ダメージを与えるおそれがあった。新製品は、噴霧放水で水が出始めるので、水流によるダメージが少ない。